透析患者に関する薬剤情報 医療法人仁真会 白鷺荫院 薬剤科

○ダイアップ坐剤 [外]

【重要度】 【一般製剤名】ジアゼパム Diazepam 【分類】

【単位】▼4mg・○6mg・▼10mg/個

【常用量】■小児の熱性けいれん, てんかんのけいれん発作: 1回0.4~0.5mg/kgを1日1~2回[最大1日1mg/kg]

【適応外】

経口摂取不可の緩和医療域にて不穏時 3~6mg/回で適用

【用法】

【透析患者への投与方法】

【保存期 CKD 患者への投与方法】

【特徴】BZ系坐剤で、熱性けいれん及びてんかんのけいれん発作の改善に適用.

【主な副作用・毒性】

【安全性に関する情報】

(F)

[tmax] 1.5hr (1)

【代謝】

【排泄】

[t1/2] 33hr (1)

【蛋白結合率】

[Vd]

[MW] 284.74

透析性】

【O/W 係数】

【相互作用】CYP3A阻害剤・誘導剤の影響を受ける(1)

【肝障害患者への投与方法】

【小児 CKD 患者における報告】

【妊婦・授乳婦への投薬】

【主な臨床報告】

【更新日】20230316

※正確は情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適別性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、 直接または間間接がに生じた一切の問題について、当院ではいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の高付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。 ※本サイトに掲載の記事・写真などの無期転載・配言を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法が以て国際条約により保護されています。